

専攻科 介護福祉専攻 カリキュラムツリー(履修系統図)

科目ナンバリングコード【例：I-1-1】①大区分（I～IV）：カリキュラム・ポリシー ②中区分（1～10）：和泉の10の力 ③小区分：小分類等

カリキュラム・ポリシー (CP) ※本学は、I教養、II原理、III知識・技能、IV実践の4科目群を配置しています	前期	後期
<p>I 教養 は、キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を養うための科目</p>	<p>キリスト教社会倫理 I-1-1</p> <p>介護過程の演習A I-3-1</p>	
<p>II 原理 は、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養うことができる科目</p>	<p>生活支援の基本 II-4・5-5</p> <p>生活と社会福祉 II-4・5-1</p> <p>介護過程の基本 II-4・5-7</p> <p>介護の役割 II-4・5-2</p> <p>介護サービスの理解 II-4・5-3</p> <p>介護実践の基本 II-4・5-4</p>	<p>障がいの基本的理解 II-4・5-6</p>
<p>III 知識・技能 は、高齢者・障がいのある人を取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につけることができる科目</p>	<p>人間の発達と老化 III-6-2-1</p> <p>こころとからだのしくみ III-6-2-2</p> <p>医療的ケア I III-6-3-1</p> <p>自立に向けた移動介護 自立に向けた食事介護 自立に向けた居住環境の整備 ①②③</p> <p>コミュニケーション技術の基本 III-6-1-5</p> <p>認知症の理解 III-6-2-4</p>	<p>自立に向けた排泄介護 自立に向けた清潔保持の介護 自立に向けた家事介護 ④⑤⑥</p> <p>高齢者の介護予防 III-6-1-4</p> <p>こころとからだの介護 III-6-2-3</p> <p>コミュニケーション技術の応用 III-6-1-6</p> <p>認知症の介護 III-6-2-5</p> <p>終末期の介護 III-6-1-3</p> <p>障がい者の生活の支援 III-6-1-2</p> <p>介護過程の実践 III-6-1-7</p> <p>介護過程の演習 B III-6-1-8</p> <p>医療的ケア II III-6-3-2</p>
<p>IV 実践力 は、身につけた価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積み重ねる中で学び直し、キャリア形成の基礎を培うことができる科目</p>	<p>介護総合演習 I IV-7-1-1</p> <p>介護総合実習 I IV-8・9・10-1-1</p>	<p>介護総合演習 II IV-7-1-2</p> <p>介護総合実習 II IV-8・9・10-1-2</p>
<p>ディプロマポリシー (DP)</p>	<p>1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、基礎学力、幅広い教養、礼節を身につけ、多世代にわたる人々の人権を尊重できる。 2. 保育・福祉に関する専門的な学修を通じて、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 3. 保育・福祉の専門的な価値観、知識・技能を修得し、自ら考える力、自ら行動する力、コミュニケーション能力を身につけている。 4. 保育・福祉の専門職として多角的な視点を持ち、共生社会の実現に向けて主体的かつ自律的に学び続け、愛と奉仕の精神を実践できる。</p>	
<p>スクールモットー 建学の精神</p>	<p>愛と奉仕 キリスト教信仰に基づく教育と人格形成</p>	

課外活動：ボランティア活動、オレンジリボン活動、国家試験対策特別講座、事例発表 等々

専攻科 介護福祉専攻 カリキュラムツリー(履修系統図)